

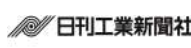
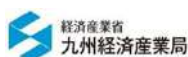
# 第20回 九州・大学発ベンチャー・ ビジネスプランコンテスト 報告書

## 九州のチカラここに集結!!



2021年3月

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会



# 目 次

ページ

|                                                       |                |
|-------------------------------------------------------|----------------|
| 1. ごあいさつ ～九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト開催によせて～（実行委員長 貫 正義） | 1              |
| 2. コンテストの概要                                           | 2              |
| (1) 事業の目的                                             |                |
| (2) 実施体制                                              |                |
| (3) 最終審査会までの主なスケジュール及び実施概要(結果)                        |                |
| (4) 最終審査会                                             |                |
| (5) 全国大会等                                             |                |
| 3. 審査基準及び表彰基準等                                        | 6              |
| (1) 審査基準                                              |                |
| (2) 会場審査投票                                            |                |
| (3) 表彰基準                                              |                |
| 4. 審査委員のご紹介                                           | 8              |
| 5. 応募状況 及び 審査段階別進出状況等（結果）                             | 12             |
| 6. コンテストの結果                                           | 15             |
| 7. 全国大会の結果（キャンパスベンチャーグランプリ、起業家甲子園）                    | 20             |
| 8. コンテストの様相                                           | 22             |
| 9. 第20回記念企画「経験者は語る」—歴代受賞者によるトークセッション—                 | 24             |
| 10. 受賞者のビジネスプラン（事業計画書）※太字氏名は、代表者。「優秀賞」は、発表順・事業名省略。    | 25             |
| 《 グランプリ 》 タイミンググッド                                    |                |
| 宮崎大学 農学部 応用生物科学科                                      | 西迫 政人          |
|                                                       | 26             |
| 《 九州経済産業局長賞 》 家族間情報共有アプリ MADOKA                       |                |
| 大分大学 理工学部 創生工学科                                       | 原 久乃           |
|                                                       | 29             |
| 《 九州経済連合会長賞 》 リンク                                     |                |
| 宮崎大学 工学部 電子物理工学科                                      | 代表：藤島 旺志       |
|                                                       | 32             |
| 《 NICT賞 》 新時代の「巣籠もり生活」を豊かにする住宅コンサルティングビジネス            |                |
| 有明工業高等専門学校 創造工学科 情報システムコース                            | 代表：磯村 直矢       |
|                                                       | 35             |
| 《 優 秀 賞 》                                             |                |
| ・福岡女学院大学 人文学部 現代文化学科                                  | 代表：與田 珠夕       |
|                                                       | 39             |
| ・北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学専攻                               | 代表：岡部 唯人・笛 凌太郎 |
|                                                       | 45             |
| ・筑紫女学園大学 現代社会学部 現代社会学科                                | 代表：有吉 桃花       |
|                                                       | 48             |
| ・長崎大学 教育学部                                            | 代表：宮川 智慧       |
|                                                       | 51             |
| ・佐賀大学 理工学部 知能情報システム学科                                 | 代表：浅川 泰輝       |
|                                                       | 53             |
| ・大分大学 理工学部 創生工学科                                      | 代表：池田 旭花       |
|                                                       | 56             |
| ・宮崎大学 農学部応用生物科学科                                      | 安藤 彩夏          |
|                                                       | 59             |
| ・宮崎大学 地域資源創成学部 地域資源創成学科                               | 家城 真志          |
|                                                       | 62             |
| 11. 全応募プラン概要                                          | 65             |
| 12. 告知物・募集概要                                          | 69             |
| 13. 実行委員会について                                         | 74             |

## 1. ごあいさつ ～ 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト開催によせて ～

### 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト

#### 実行委員長 貫 正義

( 一般社団法人 九州ニュービジネス協議会 会長 )

( 九州電力株式会社 相談役 )



みなさん、こんにちは。実行委員長を務めております九州ニュービジネス協議会 会長の貫でございます。まずは、今回応募された 19 校 43 チームから、見事にここまで勝ち抜いてこられた 12 チームのみなさん、そして、今日までチームを育てていただいた先生をはじめ、関係者の皆様方に心からの敬意を表させていただきます。そして、年末の大変お忙しい中、またコロナ禍の中、会場にお越しいただいた先生や学生のみなさん、支援団体の皆様、審査委員の皆様、そして YouTube でご参加の皆様、誠にありがとうございます。

さて、去る 10 月 26 日、菅首相は所信表明演説において、日本経済社会の成長戦略の柱として、①デジタル社会の実現と②2050 年カーボンニュートラルを宣言しました。デジタル社会の実現のためには、国や地方自治体・企業が有するビッグデータ活用のための大胆な規制緩和等により、社会経済システムが大きく変化する可能性があり、そこにベンチャー企業が活躍する多様なチャンスが生まれるものと思います。

また、2050 年 CO2 排出ゼロに向けては、日本のエネルギー消費の電化率を現在の約 26%から 50%以上に引き上げる必要があるとも言われます。電化率の内訳を見ますと、2017 年度では家庭用 49%、自動車等の運輸 3%、そして全体の 6 割を占める産業用は 29%にとどまっております。車の電化に加え、産業用エネルギーについても革新的イノベーションによる電化拡大が必要となっているわけであり、また、電化率の大幅な上昇は、電力需要の増加となるため、再生可能エネルギー発電の拡大と技術革新、特に太陽光が活用できない夜間の電力供給システムの開発等、革命的な技術革新が求められる時代となっております。

ウィズコロナ、アフターコロナにおいて、このようにビッグデータと AI を中心とした急速な技術革新が進む時代背景の中で、本日、九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストが 20 回の節目の大会を迎えることになりました。本大会がここまで継続できましたのも、ひとえに支援の先生方、協賛企業や助成団体の皆様方、そして何よりも真摯にビジネスプランづくりに挑み、戦ってきた学生のみなさんの努力の積み重ねの賜物であり、心から感謝申し上げます。

さて、本日はグランプリ、九州経済産業局長賞、九州経済連合会長賞、NICT 賞を目指して、12 のチームのみなさんに競っていただきます。グランプリを受賞したチームは、来月 29 日に開催される「キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」へ、「NICT 賞」を受賞したチームは、来年 3 月 1 日の「起業家甲子園」全国大会への出場権を獲得します。昨年度は、佐賀大学のプランが「グランプリ全国大会」最高賞の「経済産業大臣賞」を、そして宮崎大学のプランが「起業家甲子園」2 位の「審査委員特別賞」を獲得するという快挙を成し遂げました。そして、いずれも現在起業されております。

また今回は、第 20 回を記念して 2 つの企画を用意しました。1 つは「支援部門賞」の新設です。これは、学生のみなさんのプラン作成や各地のコンテスト運営支援など、当コンテストの向上に寄与された先生方や支援者の皆様を表彰するものです。もう 1 つは、当コンテストの受賞経験者のみなさんによるトークセッションです。既に起業された方など先輩の皆様のお話は、学生のみなさんには大いに参考になると思います。

さて、今年のプレゼンテーションは「3 分動画」での発表となります。また、2 チームのみなさんはリモートでの参加になるなど、これまでと違った方式でのプレゼンテーションになりますが、出場チームのみなさんには、全力を出し切り、悔いのない戦いをしていただきたいと思っております。勝ち抜くことが何よりも大事ではありますが、今日の戦いの中で、また審査委員の助言の中から、今後の発展のためのヒントを掴んでいただければと思っております。我々実行委員会並びにニュービジネス協議会としても、本日出場されたチームが今後どう成長していくかをしっかり見守って参りたいと思っております。

最後になりますが、本日もご参加の若者のみなさんが日本の発展を担う起業家へと飛躍することを心から祈念申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。

12 チームのみなさん、期待しています。頑張ってください。

令和 2 年 12 月 19 日

## 2. コンテストの概要

### (1) 事業の目的

新たなベンチャーの創出により、我が国経済を活性化させることが求められている情勢の中、『知の創造』拠点としての大学等には多くの研究成果等が蓄積されている。こうした九州地域の大学等に眠るシーズの発掘と育成を図り、多くのイノベーション(技術革新)を生み出すことを目的に、大学生・高専生を中心とした若者が創造能力とチャレンジ精神を養うための事業計画書(ビジネスプラン)を作成し、自ら考え解決して行く能力とプレゼンテーション能力を養成する場を提供する。

「九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」は、例年2月に東京で開催される「**キャンパスベンチャーグランプリ全国大会**(主催:日刊工業新聞社)」の九州大会(予選)も担っています。

また、2019年度から国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)と連携、「**起業家甲子園(全国大会)**」挑戦権が獲得できる「NICT賞」を新設。例年3月に東京で開催される同大会予選の位置づけとなりました。

### (2) 実施体制

【主催】九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会

九州経済産業局、福岡県、福岡市、(一社)九州経済連合会、(独)中小企業基盤整備機構九州本部、日刊工業新聞社西部支社、(一財)九州オープンイノベーションセンター、(一社)九州ニュービジネス協議会

【共催】九州・大学発ベンチャー振興会議

【協賛・協力】九州電力(株)、(株)QTnet、(株)福岡銀行、(株)西日本シティ銀行、九州旅客鉄道(株)、(株)アピカル、(株)テクノホールディングス、西日本鉄道(株)、古賀マネージメント総研(株)、(株)FFGベンチャービジネスパートナーズ、日本ゼオライト(株)、西部ガス(株)、EY新日本有限責任監査法人福岡事務所、SGインキュベート(株)、税理士法人くまで会計事務所、(株)やずや、(株)大分銀行、(株)ワールドホールディングス、学校法人君が淵学園崇城大学、(株)九南、九電産業(株)、(株)豊川設計事務所、三和酒類(株)、(株)ジオクラスター、有限責任監査法人トーマツ、西日本電信電話(株)、(株)はせがわ、(株)電通九州、QB Capital,LLC、日本政策金融公庫、(株)ジャフコ、(株)jig.jp、三菱UFJサーチ&コンサルティング(株)、(株)ドーガンベータ、(株)九電工、(有)坂本石灰工業所、(株)シティアスコム、(株)宮崎銀行、レイナ(株)、(株)エム・ワン・エンタープライズ、(株)隼斗、藤岡国際特許事務所、(株)エル・シー・フード、(株)筑邦銀行、(株)池田工業、(株)福岡商店、(株)七尾製菓、(株)新留土木、(株)アウルズ、(株)ジェピック、(株)セルブ、(株)コニチフ、(株)三ツ瀬木材、(株)ふくや、(株)アイ・ビー・ビー、(株)風月堂、如水監査法人、如水税理士法人けやき通り会計事務所、(株)博運社(順不同)

【後援】佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、熊本日日新聞社、大分合同新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、日本弁理士会九州会

### (3) 最終審査会までの主なスケジュール及び実施概要(結果)

本年度は、新型コロナ禍のため、さまざまな場面で例年と異なる形での実施を余儀なくされたものの、これを契機として、第20回の節目であることを受け、新たな取り組みにもチャレンジしました。

#### ○ プラン募集

募集期間:2020年7月27日(月)～9月28日(月)

- ・ チラシ、インターネット、日刊工業新聞紙上などで告知を実施。
- ・ 新型コロナ禍を受け、厳しい環境にありましたが、許可を得た主な大学・高専については、訪問を実施(主に福岡県下)。訪問できない箇所の一部については、今年初めてWeb会議サービス(Zoom)によるリモートでの説明・意見交換を行いました。

#### ○ ビジネスプラン作成講座

開催日時:2020年9月8日(金) 15:00～17:00

(募集期間:2020年8月5日(水)～9月4日(月))

開催場所:福岡市スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」(福岡市中央区大名2-6-11)よりWeb会議サービス(Zoom)によりリモート開催

受講者:10校・33名(うち指導者等5名)

## 概要：① 事業計画作成のポイント解説

〔講師〕 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 九州本部

チーフアドバイザー 佐々木 茂 氏（株式会社ジャンクション 代表取締役）

- ・ 佐々木氏より、ビジネスプランのつくり方、マーケティングや売上、利益計画の立て方など、事業計画・起業をするための基礎知識を講義いただきました。
- ・ チームに分かれて、企業事例によるケーススタディや質疑応答も実施しました。

## ② 経験者は語る ～ 2019 年度 コンテスト各賞受賞者による座談会 ～

〔登壇〕 (株)山城機巧 代表取締役社長 山城 佑太 氏〈 2019 年度グランプリ 受賞・佐賀大学 〉※

(株)五感応用工学研究所 代表取締役社長 松岡 真輝 氏〈 2019 年度九州経済産業局長賞 受賞・大分大学 〉

Pioneer Pork 代表 有方 草太郎 氏〈 2019 年度 NICT 賞 受賞・宮崎大学 〉※

※山城氏は、2019 年度「第 16 回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」において、最高賞の「経済産業大臣賞／ビジネス部門大賞」を受賞、有方氏は、2019 年度「起業家甲子園（全国大会）」において、2 位にあたる「審査委員特別賞」を受賞。

〔司会〕 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 九州本部 佐々木 茂 氏

- ・ ビジネスプラン作成講座初の試みとして、昨年度（2019 年度）のコンテスト受賞者 3 名の皆様による座談会（リモート）を開催。コンテストの経験談や現在の状況などについてお話いただきました。
- ・ 経験者ならではのエピソードなど、いずれのお話も非常に興味深く、受講した学生のみなさんからは、コンテストへの意欲が沸いた、もっとお話しが聞きたかったといった声が寄せられました。

なお、この作成講座の様子は、日程の都合などで参加できなかった学生の皆様や先生方のために、後日 YouTube にて限定公開を行い、好評を得ました。



ビジネスプラン作成講座（座談会）の様相 （上段左から 佐々木氏、山城さん・下段左から 松岡さん、有方さん）

## ○ 第 1 次審査会（書類審査）

開催日時：2020 年 10 月 26 日（月） 14:00 ～ 15:30

開催場所：Web 会議（Zoom）により実施

- ・ 8 団体で組織する「九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会」（運営部会）メンバーにて審査会を実施。
- ・ 応募総数 43 プランの中から、審査基準により各メンバーが書類審査を行った結果をもとに審査会当日に審議を行い、25 プランを第 2 次審査進出プランとして選出。

## ○ 第2次審査会（プレゼンテーション・3分動画審査）

開催日時：2020年11月14日（土） 9:30～17:30

開催場所：九州経済連合会 会議室（電気ビル共創館 6階）より Zoom によるリモート審査

- ・ 第1次審査通過者のうち24プランが会場。（1プランは、スケジュール等の都合で出場辞退）
- ・ 新型コロナ禍を受け、会場での対策（手指消毒の徹底、マスク着用、パーティション設置など）を講じるとともに、初めて下記の取り組みを行いました。
  - ① **リモート審査**：会場は、審査委員・関係者のみとし、発表者とは Web 会議サービス（Zoom）でつなぎ、リモートで審査。（例年は、参加者全員が会場参集）
  - ② **3分動画**：「キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」にあわせ、出場学生が予め制作した3分動画により発表。（例年：パワーポイントを使用し会場で発表）
  - ③ **ライブ配信**：審査会の模様を YouTube でライブ配信（公開）。
- ・ 古賀審査委員長以下、審査委員8名により審査を行いました。
- ・ 第20回を記念して、例年を超える12プランを選出し、多くの学生の皆様に最終審査会を経験していただくこととしました。
- ・ NICT から(株)jig.jp 取締役会長・福野泰介様にもリモートでご参加いただきました。



第2次審査会の模様

## (4) 最終審査会

■ 開催日時 2020年12月19日（土） 13:00～18:00

■ 会場 ももち浜SRPホール（福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル2階）

【第1部】開会式・プレゼンテーション 13:00～16:10

・ 主催者挨拶：九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト 実行委員長 貫 正義  
（一般社団法人九州ニュービジネス協議会 会長・九州電力(株) 相談役）

・ プレゼンテーション（ファイナリスト12プランの「3分動画」による発表）及び審査

【第2部】第20回記念企画

「経験者は語る」－歴代受賞者によるトークセッション－ 16:20～17:15

|                                  |                                   |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 〔登壇者〕(株)Ciamo 代表取締役              | 古賀 碧 氏 < 2016年度 グランプリ 崇城大学 >      |
| (株)ボランエア 就労移行支援 Blue Ocean 運営責任者 | 木下 大輔 氏 < 2017年度 グランプリ 宮崎大学 >     |
| (株)Olive 代表取締役                   | 杉山 裕磨 氏 < 2018年度 グランプリ 長崎国際大学 >   |
| (株)山城機巧 代表取締役社長                  | 山城 佑太 氏 < 2019年度 グランプリ 佐賀大学 >     |
| (株)五感応用工学研究所 代表取締役               | 松岡 真輝 氏 < 2019年度 九州経済産業局長賞 大分大学 > |
| Pioneer Pork 代表                  | 有方 草太郎 氏 < 2019年度 NICT 賞 宮崎大学 >   |
| 〔特別ゲスト〕有明工業高等専門学校 助教・博士          | 野口 卓朗 氏 < 2010年度 優秀賞 有明高専 >       |
| 〔司会〕(株)咲ら化粧品 代表取締役               | 森 咲子 氏                            |

### 【第3部】表彰式

17:20 ~ 18:00

|      |                          |                          |                  |        |
|------|--------------------------|--------------------------|------------------|--------|
| 《表彰》 | グランプリ                    | 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト | 実行委員長            | 貫 正義   |
|      | 九州経済産業局長賞                | 九州経済産業局                  | 地域経済部長           | 佐藤 二三男 |
|      | 九州経済連合会長賞                | (一社)九州経済連合会              | 産業振興部長           | 田村 忠広  |
|      | NICT 賞                   | 株式会社 jig.jp              | 取締役会長(NICT メンター) | 福野 泰介  |
|      | 優秀賞                      | 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト | 実行副委員長           | 石堂 隆史  |
| 《講評》 | 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト | 審査委員長                    | 古賀 光雄            |        |
|      |                          | (古賀マネージメント総研(株) 代表取締役社長) |                  |        |

#### ▶ 最終審査会 概要

- ・ ファイナリスト 12 プランが出場。
- ・ 新型コロナ禍を受け、発表方式は 2 次審査同様に「3 分動画」と質疑応答（8 分）で実施。
- ・ 全プラン中 2 プランは、リモートで発表、質疑応答。
- ・ 一般傍聴者の来場を見送り、初めて YouTube でのライブ配信を実施。
- ・ 古賀審査委員長以下、16 名※の審査委員により各賞を決定。 ※専門審査委員会 17 名、うち 1 名都合により欠席。
- ・ NICT 賞は、NICT 派遣の専門審査委員（㈱jig.jp 福野会長）により決定。
- ・ 表彰結果  
（詳細 15～19 ページ）

|           |       |
|-----------|-------|
| グランプリ     | 1 プラン |
| 九州経済産業局長賞 | 1 プラン |
| 九州経済連合会長賞 | 1 プラン |
| NICT 賞    | 1 プラン |
| 優秀賞       | 8 プラン |
| 支援部門賞（新設） | 2 名   |

 ※ 第 20 回を記念して新設
- ・ 例年開催の会場投票、コンテスト終了後の交流会は、入場制限と新型コロナ禍を受け中止。

### (5) 全国大会等 （結果詳細は、20～21ページ）

#### ○ キャンパスベンチャーグランプリ全国大会

〔審査会〕開催日時：2021 年 1 月 29 日（金）13:30 ~ 17:30 ※非公開

開催場所：日刊工業新聞本社会議室より Web 会議サービス（Teams）でリモート開催

〔表彰式〕開催日時：2021 年 2 月 15 日（月）13:30 ~ 15:30 ※非公開

開催場所：霞山会館（東京・霞が関コモンゲート西館 37 階）より Web 会議サービス（Teams）によりリモート開催

- ・ 例年、同大会の審査会と表彰式は、同日に行われているが、今回は新型コロナ禍及び緊急事態宣言を受け、初めて別日に開催。
- ・ いずれも Web 会議サービス（Teams）で会場と学生をつなぎ、リモートで実施。
- ・ 総計 900 超のエントリーのあった全国 8 地区（北海道、東北、東京、名古屋、大阪、中国、四国、九州）の地区大会を勝ち抜いた 12 プランが会場。
- ・ 新型コロナ禍を受け、これまでの方式（発表 5 分・質疑 5 分）を変更。出場者が予め制作した「3 分動画」によるプレゼンテーション（発表 3 分・質疑 5 分）により審査。
- ・ 宮崎大学・西迫政人氏が審査委員会特別賞を受賞。

#### ○ 起業家甲子園（全国大会）

開催日時：2021 年 3 月 1 日（月）13:00 ~ 16:30

開催場所：JP タワー & カンファレンス（東京・JP タワー K I T T E 4 階）

- ・ 全国各地の予選（連携コンテスト等）から選ばれた 5 プランがプレゼンテーション（メンターによる紹介 1 分・発表 7 分・質疑 4 分）
- ・ 昨年度に引き続き、無観客開催、インターネット（エムキャスト）での全国同時配信。
- ・ 有明高専・磯村直矢氏が今回の企業賞獲得数としては、最多となる 6 賞（アイ・オー・データ賞、インフィニオン賞、クラウドワークス賞、セブテーニグループ賞、ソフトバンク賞、三菱電機賞）を受賞。

### 3. 審査基準及び表彰基準 等

#### (1) 審査基準

##### 「九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」審査基準

ビジネスプランコンテストにおいて、ビジネスプランの選考にあたっては、以下の要領で行うものとする。評点は、採点表に各審査委員がビジネスプランごとに採点記入する。評価項目は以下3項目とし、簡便化のため5段階評価をする（5点、4点、3点、2点、1点）。

#### 1 評価項目

- (1) 新規性・革新性・優位性 : 事業アイデア・コンセプト自体の新規性・革新性・優位性。
- (2) 実現可能性・市場性 : ビジネスプランの事業化への可能性、市場性。
- (3) 表現力 : 書類、プレゼンでの表現力、説得力。事業化するにあたっての考え方。

#### 2 評価基準

評点の目安としては、各項目3点を標準とし、非常に優れているものを5点、優れているものを4点、いま一步を2点、最も低い評価を1点とする。いずれも採点表のとおり評価基準を設けるが、あくまでも目安で、各審査委員の経験及び他の案件との相対的な評価から出た判断で差し支えないものとする。

| 評価項目               | 採点 | 評価基準（あくまでも目安を例示したもの） |                                     |
|--------------------|----|----------------------|-------------------------------------|
| 1. 新規性・革新性<br>・優位性 | 点  | 5                    | 事業アイデア等の新規性、優位性も大変高い。               |
|                    |    | 4                    | 事業アイデア等の新規性、優位性も高い。                 |
|                    |    | 3                    | 事業アイデア等の新規性、優位性も普通である。              |
|                    |    | 2                    | 事業アイデア等の新規性、優位性も普通よりやや劣る。           |
|                    |    | 1                    | 事業アイデア等の新規性、優位性がなく劣る。               |
| 2. 実現可能性<br>・市場性   | 点  | 5                    | 近々（2年以内）、事業化が可能であり、市場性も大変大きい。       |
|                    |    | 4                    | 5年後には事業化できる可能性があり、市場性も大きい。          |
|                    |    | 3                    | 計画が具体的に煮詰まっているが、起業には今一步で、市場性も普通である。 |
|                    |    | 2                    | 計画が具体的に策定できておらず、市場性が見極めが普通より甘い。     |
|                    |    | 1                    | 単なるアイデアであり、市場性もない。                  |
| 3. 表現力             | 点  | 5                    | 表現力、説得力が十分にあり、起業家としての意識も大変高い。       |
|                    |    | 4                    | 表現力、説得力があり、起業家としての意識も高い。            |
|                    |    | 3                    | 表現力、説得力、起業家としての意識は普通である。            |
|                    |    | 2                    | 表現力、説得力、起業家としての意識は普通よりやや劣る。         |
|                    |    | 1                    | 表現力、説得力、起業家としての意識は低い。               |



### 3 選定

- (1) 一次審査は書類審査により、二次審査(プレゼンテーション)を行うプランを選定する。  
各審査員が上記審査基準に基づき、採点を行った後協議により決定する。
- (2) 二次審査はプレゼンテーション審査により、コンテストにおける最終発表プランを6プラン程度選定する。各審査員が上記審査基準に基づき、採点を行ったのち、協議により決定する。
- (3) コンテストはプレゼンテーション審査により、各賞を選定する。
  - ・専門審査員が上記審査基準に基づき採点を行った後、会場審査の採点結果も参考にしながら、協議により各賞を決定する。
  - ・表彰は、グランプリ1件、九州経済産業局長賞1件、九州経済連合会長賞1件、優秀賞数件程度とする。

### 4 コンテストにおける会場審査について

- (1) 全発表プランを聴講する参加者に限り、会場審査を行うことができる。
- (2) 「自分が応援したいと思うプラン」を3件選び投票する。それを各1点で計算する。
- (3) 会場審査の結果は、専門審査員の協議の参考資料として取り扱う。

#### (2) 会場審査投票

例年、最終審査会を傍聴された参加者を対象に会場審査投票を実施していますが、本年度は新型コロナ禍により、一般の方の入場を制限したため、実施しませんでした。

#### (3) 表彰基準

| 表彰区分                        | 件数  | 表彰基準                              |
|-----------------------------|-----|-----------------------------------|
| グランプリ<br>(表彰状・賞金 30 万円)     | 1 件 | コンテストの審査において、新規性、実現化など、最も評価の高いプラン |
| 九州経済産業局長賞<br>(表彰状・賞金 10 万円) | 1 件 | コンテストの審査において、グランプリに次いで、とくに優秀なプラン  |
| 九州経済連合会長賞<br>(表彰状・賞金 8 万円)  | 1 件 | コンテストの審査において、グランプリに次いで、優秀なプラン     |
| 優秀賞                         | 数件  | コンテストの審査において上記各賞に該当しないが、優秀と認めるプラン |

※ 「NICT 賞」(「起業家甲子園(全国大会)」挑戦権)については、上記審査基準によらず、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)の基準により派遣された専門審査委員により選考し、表彰を行う。

## 4. 審査委員のご紹介

<敬称略、委員長以外 50 音順>



### ① 審査委員長【第 2 次審査、最終審査】

古賀マネージメント総研株式会社 代表取締役社長 古賀 光雄

1984 年(S59) 公認会計士登録  
1977 年(S52) 等松・青木監査法人(現 監査法人トーマツ) 入所  
1995 年(H 7) トーマツ コンサルティング株式会社代表取締役  
1997 年(H 9) トーマツ・ベンチャーサポート株式会社設立、代表取締役  
2012 年(H24) 古賀マネージメント総研株式会社設立、代表取締役  
2015 年(H27) ニッポン新事業創出大賞経済産業大臣賞  
(支援部門・最優秀賞) 受賞

トーマツ在職時から九州でのベンチャー支援に取り組む。  
退職後も古賀マネージメント総研株式会社を創立し、トーマツで築き上げた  
ネットワークを活用してベンチャー支援を行っている。

### ② 審査委員【第 2 次審査、最終審査】

西部瓦斯株式会社 関連事業部部長  
SG インキュベート株式会社 代表取締役社長 相川 洋

1966 年長崎県五島市生まれ。  
1989 年太陽神戸銀行(現三井住友銀行)、2008 年十八銀行を経て、2019 年  
西部ガス(株)GVC である SG インキュベート(株)設立に参画。2020 年 同社代表  
取締役社長に就任。  
銀行員時代は融資業務、事業承継、M&A、資産流動化などのほか、地域活性  
化を目的としたファンドの設立・運営に取り組む。  
現在、世の中・人のためになる優良投資先の発掘に日々邁進中。



### ③ 審査委員【最終審査】

株式会社 テノ.ホールディングス 代表取締役 池内 比呂子

1959 年 4 月 2 日生まれ 長崎県大村市出身  
短大卒業後、外資系企業に入社し結婚後に退職。  
家庭総合サービス会社を設立。  
2005 年に現在の社名にし、事業所内保育所や認可保育園、育児支援サービスを  
展開する。2020 年 11 月に東証マザーズと福証 Q-Board から東証 1 部と福証に  
市場変更。

### ④ 審査委員【第 2 次審査、最終審査】

株式会社電通九州  
統合マーケティング局ストラテジックプランニング部 部長 金子 信司

福岡県出身 1968 年生まれ、1991 年ソニー(株)入社、2001 年より(株)電通九州。  
一貫してマーケティング畑を歩く。九州大学大学院で MBA、博士号(経済学)  
取得、専門は、マーケティング。豊富な実務経験と理論的バックグラウンドが強み。  
2019-20 九産大非常勤講師(広告論)、組織の枠を超え FFG 地域総合商社メン  
バーとしても活動中。浄土真宗僧侶、仏教的視座から事業活動を見つめている。



⑤ 審査委員【最終審査】

QB Capital ,LLC 代表パートナー 坂本 剛

大手・ベンチャー企業を経験し、2004年から九大知的財産本部において大学発ベンチャー支援を行う。2010年に産学連携機構九州代表取締役に就任。2015年にQBキャピタルを設立しQBファンド(約31億円)を組成、九州地域の大学発ベンチャーに投資を行う。現職のほか、福岡ベンチャークラブ理事、エディア(マザーズ上場)社外取締役、Kyulux(投資先:九州大学発ベンチャー)社外取締役、KiQ Robotics(投資先:九州工業大学発ベンチャー)社外取締役、事業構想大学院大学 福岡キャンパス 特任教授、北九州市立大学大学院 マネジメント研究科 特任教授等を務める。



⑥ 審査委員【最終審査】

日本ゼオライト株式会社 代表取締役社長 佐藤 隆

1971年(S46) 株式会社経営管理センター入社 福岡支店長  
1988年(S63) 株式会社日本コンピュータ・アソシエーツ設立 代表取締役社長  
1990年(H2) 日本ゼオライト株式会社設立 代表取締役社長  
2006年(H18) NPO法人 科学の公園 専務理事就任  
2007年(H19) 社団法人九州ニュービジネス協議会 理事就任

⑦ 審査委員【最終審査】

経済産業省 九州経済産業局 地域経済部長 佐藤 二三男

1981年通商産業省(現経済産業省)入省。  
その後、中小企業庁経営支援課企画官(人材担当)、同 財務課税制企画調整官、同 経営安定対策室長を経て2020年8月より現職。



⑧ 審査委員【最終審査】

一般社団法人九州経済連合会  
産業振興部長 田村 忠広

1988年三井物産(株)入社、イラン、南アフリカ、中国に駐在。主に、生活産業資材の輸出入事業や事業投資・投資先運営管理業務を行う。海外で小売店設立・経営を経験してからベンチャー事業に関心を持つ。2016年から九州支社にて地域創生事業を行い、2018年から九州経済連合会に出向。現在、産業振興部にて九州の地域課題解決案件、ベンチャー支援を行う。

⑨ 審査委員【最終審査】

九州電力株式会社 コーポレート戦略部門  
インキュベーションラボ長 永原 聖也

1990年九州電力入社。経営企画本部、コーポレート戦略部門を経て、2020年7月から現職。



⑩ 審査委員【第2次審査、最終審査】

西日本鉄道株式会社  
新規事業推進部 部長 林田 安弘

西日本鉄道(株)自動車技術部門に入社。自動車全般のメンテナンスに関する実務経験の後、2004年西日本車体工業(株)品質保証部長、2009年西鉄エムテック(株)北九州工場長を歴任。2013年西鉄車体技術(株)取締役時にはEVバスの改造に携わる。2018年西日本鉄道(株)経営企画部を経て2020年4月より現職



⑪ 審査委員【最終審査】

株式会社ドーガン・ベータ 代表取締役パートナー 林 龍平

住友銀行、シティバンク、エヌ・エイを経て、ドーガン参画。主にベンチャー支援業務に取り組む。4本総額48億円のベンチャーファンド立ち上げを行い、これまでに約40件の投資を行ったほか、起業家支援のためのシリコンバレー型コワーキングスペース「OnRAMP」を開設、地元起業家のコミュニティ形成支援を行っている。

⑫ 審査委員【第2次審査、最終審査】

九州旅客鉄道株式会社  
執行役員事業開発本部企画部長 福澤 広行

1989年 九州旅客鉄道(株) 入社  
2002年 同 事業開発本部開発部開発課副課長  
2005年 同 企画課長  
2009年 長崎ターミナルビル(株) 常務取締役  
2011年 博多ターミナルビル(株) 常務取締役  
2014年 JR九州ファーストフーズ(株) 代表取締役社長  
2018年6月より現職。



⑬ 審査委員【第2次審査、最終審査】

日本弁理士会九州会 藤岡 靖和  
(藤岡国際特許事務所 所長・弁理士)

2002年～ 九州最大手の特許事務所に勤務  
2004年 弁理士試験合格  
2005年～ 株式会社ニコン 知的財産本部にて特許出願部門・企画部門・和解金数百億円獲得の特許訴訟プロジェクトメンバーなどを兼任  
2017年～ 九州大学 准教授/知的財産部門長として特許ライセンス収入1億円超(前年度から倍増)に寄与  
2019年～ 藤岡国際特許事務所を設立  
大企業・中小企業・ベンチャー企業から請われ、上述の経験を活かした支援を行っている。

⑭ 審査委員【最終審査】

株式会社 アピカル  
取締役副社長 藤嶋 佳子

1961年広島生まれ。中学から福岡県在住。1990年友人と共にアピカル設立に参加。子育てが一段落した時期より取締役に就任。アピカルは個人宅のベビシッターから始まり、商業施設内の託児施設、院内託児所の受託事業などの認可外保育施設の運営に長年取り組む。2015年より小規模認可保育所など認可事業に参入し、現在にいたる。





⑮ 審査委員【第2次審査、最終審査】

日本政策金融公庫 国民生活事業 福岡創業支援センター  
所長 宮本 大資

1998年(H10) 国民金融公庫 (現日本政策金融公庫) 入庫  
以降 福岡西支店、久留米支店、本店に勤務  
創業/第2創業、事業承継、ソーシャルビジネス、事業再生など 営業・融資審査担当  
2015年(H27) 松江支店 融資課長  
2018年(H30)4月 より現職。

⑯ 審査委員【最終審査】

ジャフコ グループ株式会社 九州支社長 山形 修功

1992年日本合同ファイナンス(株)(現ジャフコ グループ(株))入社。国内ベンチャー・中堅企業への投資・上場支援、米国ベンチャー企業の日本における事業開発支援、イスラエル企業への投資、アジア企業への投資(マニラ、シンガポール駐在)、国内投資審査等を経て、2007年より現職。九州における投資先上場実績は、ウチヤマホールディングス、モバイルクリエイティブ、ベガコーポレーション、WASHハウス、テノホールディングス、アイキューブドシステムズ等。



⑰ 審査委員【第2次審査、最終審査】

株式会社 FFGベンチャービジネスパートナーズ  
取締役副社長 山口 泰久

1986年日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行、2006年行内ベンチャーとしてVCを設立し、本邦初の知財ファンドの運用開始。DBJキャピタル(株)取締役等を歴任。2017年5月、株式会社 FFGベンチャービジネスパートナーズに移籍し、「九州・大学発ベンチャー振興会議」と連携する FFGベンチャーファンド(総額100億円)の運用を担当し、大学発ベンチャーの育成を行っている(JST・STARTプログラム代表事業プロモーター)。2019年4月に「九州オープンイノベーションファンド」を設立し投資委員を兼任。

(2020年11月1日 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会 事務局)

## ■ 「NICT賞」選考

### ○ NICT・ICTメンタープラットフォーム メンター 株式会社 jig.jp 取締役会長 福野 泰介

福井高専卒業後にフリープログラマー、2社の創業を経て、株式会社 jig.jp を設立。当時モバイルサイトしか見られなかった携帯電話向けに、パソコン用サイトを閲覧可能とする世界初のダウンロード型のフルブラウザ「jigブラウザ」を開発。本店がある福井県鯖江市で、こどもやシニア向けのプログラミング講座、自治体オープンデータの先駆け「データシティ鯖江」とそれを活用する団体「Code for Sabae」などを手がけている。こどもパソコン「IchigoJam」開発者。政府 CIO 任命、オープンデータ伝道師。「新型コロナウイルス対策ダッシュボード」を開発し、情報化促進貢献個人等表彰にて経済産業大臣賞を受賞。

現職：株式会社 jig.jp 取締役会長

略歴：国立福井工業高等専門学校電子情報工学科 卒業  
有限会社シャフト 取締役 CTO  
有限会社ユーエヌアイ研究所 代表取締役社長



## 5. 応募状況及び審査段階別進出状況（結果）

九州6県の15大学（大学院を含む）、4高専の合計19校から合計43件の応募があった。

### ■ 県・学校別 応募状況（代表者）

|              | 応募件数 |     |     |
|--------------|------|-----|-----|
|              | 今回   | 昨年度 | 前年比 |
| 総計           | 43   | 55  | ▲12 |
| 福岡           | 15   | 8   | +7  |
| 有明工業高等専門学校   | 1    |     | +1  |
| 北九州工業高等専門学校  | 1    | 3   | ▲2  |
| 北九州市立大学      | 2    | 1   | +1  |
| 九州情報大学       |      | 1   | ▲1  |
| 九州大学         |      | 1   | ▲1  |
| 西南学院大学       |      | 1   | ▲1  |
| 早稲田大学（大学院）   |      | 1   | ▲1  |
| 九州共立大学       | 1    |     | +1  |
| 近畿大学         | 3    |     | +3  |
| 筑紫女学園大学      | 3    |     | +3  |
| 日本経済大学       | 1    |     | +1  |
| 福岡女学院大       | 1    |     | +1  |
| 福岡大学         | 2    |     | +2  |
| 佐賀           | 1    | 2   | ▲1  |
| 佐賀大学（大学院含む）  | 1    | 2   | ▲1  |
| 長崎           | 10   | 13  | ▲3  |
| 佐世保工業高等専門学校  | 3    | 7   | ▲4  |
| 活水女子大学       |      | 1   | ▲1  |
| 長崎県立大学       | 6    | 4   | +2  |
| 長崎総合科学大学     |      | 1   | ▲1  |
| 長崎国際大学       |      | 0   |     |
| 長崎大学         | 1    |     | +1  |
| 大分           | 6    | 5   | +1  |
| 大分大学（大学院含む）  | 5    | 5   | 0   |
| 立命館アジア太平洋大学  | 1    |     | +1  |
| 熊本           | 3    | 11  | ▲8  |
| 熊本高等専門学校     | 1    | 3   | ▲2  |
| 熊本県立大学       | 2    | 2   | 0   |
| 熊本大学         |      | 1   | ▲1  |
| 崇城大学（大学院含む）  |      | 5   | ▲5  |
| 宮崎           | 8    | 15  | ▲7  |
| 宮崎産業経営大学     |      | 2   | ▲2  |
| 宮崎公立大学       | 1    |     | +1  |
| 宮崎大学         | 7    | 13  | ▲6  |
| 鹿児島          | 0    | 1   | ▲1  |
| 鹿児島大学（大学院含む） |      | 1   | ▲1  |

#### ● 応募状況について

- ・ 応募件数 43件（対前年 ▲12件）
- ・ 応募校数 19校（対前年 ±0校）

〔増加〕 +10 有明高専、九州共立大、近畿大、筑紫女学園大、福岡女学院大、福岡大、長崎大、立命館アジア太平洋大、宮崎公立大

〔減少〕 ▲10 九州情報大、九州大、西南学院大、早稲田大、活水女子大、長崎総合科学大、熊本大、崇城大、宮崎産業経営大、鹿児島大

#### ● 共同提案者の所属大学（代表者がいない学校のみ抽出）

- ・ 長崎総合科学大学 東呉大学（台湾）
- ・ 九州大学 東京大学大学院

#### ▶ 概況

- ・ 新型コロナ禍により、各学校とも起業関係の講義や関連ゼミ等の活動が、リモート実施や繰延、見送りとなったことなどが影響し、応募件数減少。
- ・ 共同提案型プランが増加。複数大学で構成したチームの応募も増えた。
- ・ 福岡地区：応募経験校の復活や初応募校もあり大幅増加。
- ・ 熊本地区：崇城大学が例年の独自ビジコン開催中止により、応募見送り。
- ・ 宮崎地区：宮崎ビジコン対象範囲を県下全大学・高専・短大等に拡大。
- ・ 鹿児島地区：2010年以来10年ぶりに応募なし。

### ■ 県・学校別 応募件数及び審査段階別結果

|             | 応募件数 | 第1次審査  | 第2次審査  | 最終審査結果       |
|-------------|------|--------|--------|--------------|
|             |      | (2次進出) | (最終進出) |              |
| 総計          | 43   | 25     | 12     |              |
| 福岡          | 15   | 9      | 4      |              |
| 有明工業高等専門学校  | 1    | 1      | 1      | 【N】1         |
| 北九州工業高等専門学校 | 1    | 1      | 1      | 【優】1         |
| 北九州市立大学     | 2    | 1      |        |              |
| 九州共立大学      | 1    |        |        |              |
| 近畿大学        | 3    | 1      |        |              |
| 筑紫女学園大学     | 3    | 3      | 1      | 【優】1         |
| 日本経済大学      | 1    |        |        |              |
| 福岡女学院大      | 1    | 1      | 1      | 【優】1         |
| 福岡大学        | 2    | 1      |        |              |
| 佐賀          | 1    | 1      | 1      |              |
| 佐賀大学（大学院含む） | 1    | 1      | 1      | 【優】1         |
| 長崎          | 10   | 2      | 1      |              |
| 佐世保工業高等専門学校 | 3    |        |        |              |
| 長崎県立大学      | 6    | 1      |        |              |
| 長崎大学        | 1    | 1      | 1      | 【優】1         |
| 大分          | 6    | 6      | 2      |              |
| 大分大学（大学院含む） | 5    | 5      | 2      | 【局】1・【優】1    |
| 立命館アジア太平洋大学 | 1    | 1      |        |              |
| 熊本          | 3    | 1      | 0      |              |
| 熊本高等専門学校    | 1    | 1      |        |              |
| 熊本県立大学      | 2    |        |        |              |
| 宮崎          | 8    | 6      | 4      |              |
| 宮崎公立大学      | 1    | 1      |        |              |
| 宮崎大学        | 7    | 5      | 4      | 【G】1【連】1【優】2 |

▶ 最終審査結果欄：【G】グランプリ 【局】九州経済産業局長賞  
【連】九州経済連合会長賞 【N】NICT賞 【優】優秀賞

### ■ 応募プランの分野別分類（複数回答あり）

| No. | 分野                       | 応募数 | 構成比   | 順位 |
|-----|--------------------------|-----|-------|----|
| 1   | 新製造技術                    | 2   | 2.6%  | 11 |
| 2   | 新エネルギー・省エネルギー（省力化含む）     |     | 0.0%  | —  |
| 3   | バイオテクノロジー                |     | 0.0%  | —  |
| 4   | 環境・リサイクル・産業廃棄物処理         | 3   | 3.8%  | 9  |
| 5   | 住宅                       | 4   | 5.1%  | 7  |
| 6   | 災害支援                     | 2   | 2.6%  | 12 |
| 7   | 生活文化・生活支援・新サービス・アミューズメント | 18  | 23.1% | 1  |
| 8   | 医療・福祉                    | 6   | 7.7%  | 4  |
| 9   | 物流・流通                    | 3   | 3.8%  | 10 |
| 10  | 人材・活用                    | 12  | 15.4% | 3  |
| 11  | 情報・通信（インターネット関連含む）       | 13  | 16.7% | 2  |
| 12  | ビジネス支援                   | 5   | 6.4%  | 6  |
| 13  | 食品・農林水産品                 | 6   | 7.7%  | 5  |
| 14  | 加工・製造技術                  |     | 0.0%  | —  |
| 15  | 観光資源                     | 4   | 5.1%  | 8  |
| 16  | その他                      |     | 0.0%  | —  |

#### ● 分野別分類について

- ・ 全体的な傾向に大きな変化はないものの、応募総数に応じて各項目とも軒並み減少する中、「人材・活用」が伸びた。
- ・ 複数の項目に該当するプランが益々増加しており、上記での単純分類が難しくなっている。特に、「生活文化・生活支援・新サービス・アミューズメント」、「情報・通信」との重複が多く見受けられた。

【参考】近年の応募状況（県別・学校別応募数の推移）ならびに受賞歴

凡例：★グランプリ ◎九州経済産業局長賞 ◆九州経済連合会長賞 ●優秀賞 ☆NICT賞（2019・2020年度）◇NEDO特別賞（2017年度）

■ 全国大会(キャンパスベンチャーグランプリ全国大会等)での受賞

(単位：件)

| 年度   | 2008<br>(H20) | 2009<br>(H21) | 2010<br>(H22) | 2011<br>(H23) | 2012<br>(H24) | 2013<br>(H25) | 2014<br>(H26) | 2015<br>(H27) | 2016<br>(H28) | 2017<br>(H29) | 2018<br>(H30) | 2019<br>(H31・R1) | 2020<br>(R2) |     |
|------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------------|--------------|-----|
| 総計   | 49            | 49            | 47            | 48            | 54            | 43            | 51            | 56            | 65            | 52            | 63            | 55               | 43           |     |
| 福岡   | 有明高専          |               | ◎ 1           | ● 2           | ● 2           | 1             |               | 4             |               | ● 1           |               |                  | ★ 1          |     |
|      | 北九州高専         |               |               | ◎ 1           | ◆ 1           | 1             | ★◎ 4          | ★◎ 5          | ● 4           | ●● 5          | ◎ 3           | ●● 3             | ● 1          |     |
|      | 北九州市立大        | ★ 1           |               |               |               | 2             | ● 1           |               | 1             | 1             | ◎ 3           | 1                | 2            |     |
|      | 九州共立大         |               | 2             | 2             |               |               |               |               | 1             | 1             |               |                  | 1            |     |
|      | 九州工業大         | 1             |               |               |               |               |               | 1             | 2             | 1             | 1             |                  |              |     |
|      | 九州国際大         |               |               |               |               | 1             | ● 1           | 1             |               |               |               |                  |              |     |
|      | 九州産業大         | ● 6           | 12            |               | ● 6           | 7             | 2             |               |               |               |               |                  |              |     |
|      | 九州情報大         |               |               |               |               | 2             | 1             |               |               |               |               |                  | 1            |     |
|      | 九州大           |               | 1             | ★◆ 3          | 2             | ● 3           | 1             |               | 1             | ◆● 3          | ◇● 8          | ◆●●● 11          | ● 1          |     |
|      | 近畿大           |               |               | 1             |               | 1             | 1             | 1             | 1             | 1             | 1             | 3                |              | 3   |
|      | 久留米工業大        |               |               |               | 1             | ◆ 1           | 1             |               |               |               |               |                  |              |     |
|      | 久留米高専         |               | ★ 1           | 2             |               |               |               |               |               |               |               |                  |              |     |
|      | 久留米大          |               |               |               |               | 1             | 2             |               | 1             |               |               |                  |              |     |
|      | 産業医科大         |               |               |               | ★ 1           |               |               |               |               |               |               |                  |              |     |
|      | 西南学院大         |               | 1             | 3             | 6             | 3             |               | 2             | 3             | 1             |               | 1                | 1            |     |
|      | 筑紫女学園大学       |               |               |               |               |               |               |               |               |               |               |                  |              | ● 3 |
|      | 中村学園大         | ● 1           |               |               |               |               |               |               |               |               |               |                  |              |     |
|      | 日本経済大         |               | 1             |               |               |               |               |               |               |               |               |                  |              | 1   |
|      | 福岡工業大         |               |               |               | ● 1           |               |               |               | 1             | 1             |               |                  |              |     |
|      | 福岡歯科大         |               |               |               |               |               |               |               |               |               | 1             |                  |              |     |
|      | 福岡女学院大        |               |               |               |               | 1             | ● 1           | ● 1           | ● 1           | ● 2           | ● 1           |                  | ● 1          |     |
| 福岡大  | ◎● 7          | ● 7           | ● 10          | 3             | 1             |               |               |               |               |               |               |                  | 2            |     |
| 早稲田大 |               |               |               | 3             | 1             |               |               |               |               |               |               |                  | 1            |     |
| 佐賀   | 佐賀女子短期大       |               |               |               |               |               |               | 1             |               |               |               |                  |              |     |
|      | 佐賀大           | 5             |               | 1             | 2             | ● 2           |               | ● 4           | 1             |               | 1             | ★ 2              | ● 1          |     |
| 長崎   | 活水女子大         |               |               |               |               |               |               |               |               |               |               |                  | 1            |     |
|      | 佐世保高専         |               |               |               |               |               |               |               |               | 4             | 2             | 7                | 3            |     |
|      | 長崎県立大         |               | 1             | 1             |               | 7             |               |               | 4             | 3             | 6             | 4                | 6            |     |
|      | 長崎国際大         |               |               | 1             |               |               |               |               |               | 1             | ★ 2           |                  |              |     |
|      | 長崎総合科学大       |               |               |               |               |               |               |               |               |               |               |                  | 1            |     |
|      | 長崎大           | ● 6           | 3             | ● 4           | ◎ 5           |               | 2             | 4             | 4             | 8             |               | 1                | ● 1          |     |
| 大分   | 大分県立芸術文化短期大   |               |               |               |               |               |               | ★ 1           |               |               |               |                  |              |     |
|      | 大分短期大         |               |               |               |               | 1             |               |               |               |               |               |                  |              |     |
|      | 大分大           | 7             | 7             | 3             | 2             | ★◎ 4          | ● 4           | 3             | 5             | 1             | ● 2           | 4                | ◎● 5         |     |
|      | 日本文理大         | 1             |               | 1             | 1             | 2             | 1             | ● 1           |               |               |               |                  |              |     |
|      | 立命館アジア太平洋大    | ● 14          | 3             | 1             | 1             | 1             | 1             |               | 1             |               |               |                  | 1            |     |
| 熊本   | 熊本学園大         |               |               | 1             | 1             | 3             | 1             |               |               |               |               |                  |              |     |
|      | 熊本県立大         |               | ●●● 6         | 6             | ● 6           | ●             | 3             | 1             | 3             | 4             | 3             | 2                | 2            |     |
|      | 熊本高専          |               |               | 1             | ● 1           | 4             | ◆ 6           | ◆ 8           | 5             | 11            | 6             | 8                | 3            |     |
|      | 熊本大           |               |               |               |               |               | 7             | 8             | ◎ 7           | 1             | 1             |                  | 1            |     |
|      | 崇城大           |               |               | ● 2           |               |               |               | 6             | ◆● 9          | ★● 16         | 5             | 7                | ◆ 5          |     |
|      | 東海大           |               |               | 1             |               | 1             | 1             |               |               |               |               |                  |              |     |
| 宮崎   | 宮崎公立大         |               |               |               |               |               |               |               |               |               |               |                  | 1            |     |
|      | 宮崎産業経営大       |               |               |               | 1             | 1             | 1             |               | 1             |               | 1             |                  | 2            |     |
|      | 宮崎大           |               | 1             |               |               |               |               |               | 1             | ◆◆ 8          | 4             | ★● 13            | ★◆● 7        |     |
| 鹿児島  | 鹿児島県立短期大      |               | 1             |               |               |               |               |               |               |               |               |                  |              |     |
|      | 鹿児島国際大        |               |               |               |               |               | 4             | 3             |               |               |               |                  |              |     |
|      | 鹿児島大          |               | 1             |               | 2             | ● 2           | ● 3           | 1             | 1             | ◎● 3          | 1             | 2                | 1            |     |

☆☆ キャンパスベンチャーグランプリ全国大会等での受賞実績 ☆☆☆

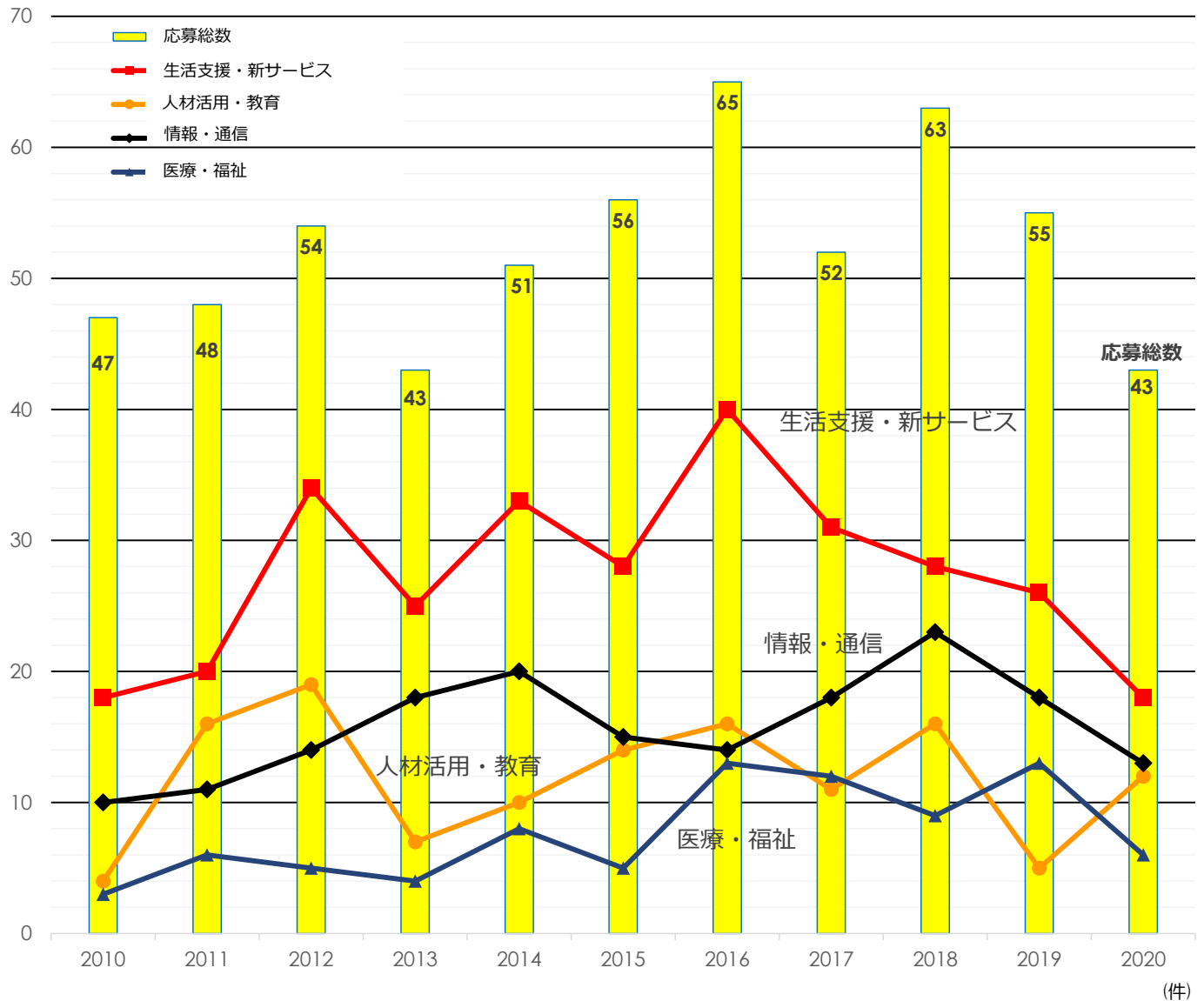
※ 学校名は各県50音順

- ・ 2020(R 2) 審査委員会特別賞/宮崎大 [起業家甲子園] 協賛企業特別賞6賞\*/有明高専  
\* アイ・オー・データ賞、インフィニオン賞、クラウドワークス賞、セブテニグループ賞、ソフトバンク賞、三菱電機賞
- ・ 2019(R 1) 経済産業大臣賞(ビジネス大賞)/佐賀大  
[起業家甲子園] 審査委員特別賞(準グランプリ)/宮崎大、特別賞(EO Tokyo賞・NEC賞)/崇城大\*
- ・ 2018(H30) 審査委員特別賞/長崎国際大
- ・ 2017(H29) 文部科学大臣賞(テクノロジー部門大賞)/宮崎大 [NEDO TCP2017] 認定VC賞 他/九州大

- ・ 2016(H28) 文部科学大臣賞(テクノロジー部門大賞)/崇城大、日刊工業新聞社賞/鹿児島大
- ・ 2014(H26) 特別賞(MIT賞)/北九州高専
- ・ 2012(H24) 文部科学大臣賞(テクノロジー部門大賞)/大分大
- ・ 2010(H22) 特別賞(マイクロソフト賞)/九州大
- ・ 2008(H20) 文部科学大臣賞(テクノロジー部門大賞)/北九州市大
- \* 2019起業家甲子園における崇城大学は、「崇城大学「イノベーション」代表として出場・受賞

## 【参考】近年の応募状況（応募数と分野の推移）

- 本年度も傾向としては、例年と大きな変化はないものの、応募総数に応じて各項目とも軒並み減少する中、「人材・活用」が伸びた。
- 特徴的な点としては、2020年初からの新型コロナ禍を受け、それにより生じた社会的課題の解決を目的としたプランが目立った。
- 近年の傾向と同様に、課題解決を目指すアプリの開発など、スマートフォン、オンラインツールを活用したものが多かった。
- 複数の項目に該当するプランの比率が益々増加しており、単純分類が難しくなっている。とくに「生活文化・生活支援・新サービス・アミューズメント」と「情報・通信」の重複が多く見受けられた。



| 年度                      | 2010<br>(H22) | 2011<br>(H23) | 2012<br>(H24) | 2013<br>(H25) | 2014<br>(H26) | 2015<br>(H27) | 2016<br>(H28) | 2017<br>(H29) | 2018<br>(H30) | 2019<br>(H31-R1) | 2020<br>(R2) |    |
|-------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------------|--------------|----|
| 応募総数 (九州島内)             | 47            | 48            | 54            | 43            | 51            | 56            | 65            | 52            | 63            | 55               | 43           |    |
| 応募プランの分野別分類<br>(複数回答あり) | 生活支援・新サービス    | 18            | 20            | 34            | 25            | 33            | 28            | 40            | 31            | 28               | 26           | 18 |
|                         | 人材活用・教育       | 4             | 16            | 19            | 7             | 10            | 14            | 16            | 11            | 16               | 5            | 12 |
|                         | 情報・通信         | 10            | 11            | 14            | 18            | 20            | 15            | 14            | 18            | 23               | 18           | 13 |
|                         | 医療・福祉         | 3             | 6             | 5             | 4             | 8             | 5             | 13            | 12            | 9                | 13           | 6  |
|                         | ビジネス支援        | 6             | 4             | 14            | 14            | 4             | 5             | 8             | 9             | 7                | 6            | 5  |
|                         | 食品・農林・水産品     | 5             | 1             | 11            | 6             | 4             | 7             | 8             | 2             | 6                | 6            | 6  |
|                         | 加工製造技術        | 1             | 2             | 2             | 1             | 1             | 11            | 8             | 3             | 7                | 1            | 0  |
|                         | 観光資源          | 3             | 6             | 8             | 5             | 4             | 10            | 6             | 8             | 4                | 7            | 4  |
|                         | 新製造技術         | 2             | 1             | 3             | 1             | 2             | 3             | 4             | 1             | 3                | 0            | 2  |
|                         | 環境リサイクル       | 4             | 5             | 5             | 2             | 4             | 5             | 4             | 4             | 4                | 1            | 3  |
|                         | 住宅            | 1             | 1             | 1             | 0             | 1             | 1             | 4             | 3             | 5                | 2            | 4  |
|                         | 災害支援          | 0             | 2             | 1             | 2             | 2             | 2             | 2             | 4             | 6                | 1            | 2  |
|                         | 新(省)エネルギー     | 0             | 1             | 5             | 1             | 2             | 1             | 1             | 1             | 2                | 1            | 0  |
|                         | バイオテクノロジー     | 0             | 1             | 2             | 0             | 1             | 1             | 1             | 2             | 2                | 3            | 0  |
|                         | 物流・流通         | 4             | 0             | 4             | 3             | 3             | 4             | 1             | 2             | 4                | 4            | 3  |
|                         | その他           | 2             | 3             | 1             | 1             | 0             | 0             | 3             | 0             | 4                | 2            | 0  |



## 6. コンテストの結果

### ★ グランプリ

(副賞：30万円)

「第17回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」  
審査委員会特別賞 受賞

- 宮崎大学 農学部 応用生物科学科 西迫 政人 さん  
「タイミングッド」



市販のマスクにも装着可能な吃音症状改善を促すバイブレーションプロダクトの開発と、それを吃音者の団体や法人、個人に提供するビジネス。また、その商品販促も兼ねた九州を盛り上げるような製品をおくECサイトをつくる。自身が吃音者で、幼少期に特に重度の吃音で苦しんだ経験から、吃音者に寄り添う意義・大きな役割を担う。

### ★ 九州経済産業局長賞

(副賞：10万円)

- 大分大学 理工学部 創生工学科 原 久乃 さん  
「家族間情報共有アプリ MADOKA」



これから家庭を作る20代から30代の夫婦及びパートナーを対象とした家族間情報共有アプリを開発・運営し提供する。アプリ自体は広告収入をつけて無料で提供し、プランは無料プランと月額制の有料プランを用意する。このアプリを通じて家族全員が家事を行い、女性の仕事と家庭を両立できる社会の実現を後押しする。

### ★ 九州経済連合会長賞

(副賞：8万円)

- 宮崎大学 工学部 電子物理工学科 代表：藤島 旺志 さん  
「リンク」

栗坂 明佳 さん・宮下 丈明 さん・宮崎公立大 今西 美滯 さん



障がい児童福祉施設向けに連絡帳アプリを用いて作業効率を上げるビジネス。連絡帳を書く手間が省けることによって、その施設の従業員が利用者と関わることのできる時間や労働力などが確保できる。これは、人材不足の解消と施設間との連携（横のつながり）を役割を果たす。月額・年間基本プランを設定し、各施設の契約人数に応じた金額で収益を得る。

## ★ NICT賞

(副賞:「起業家甲子園」挑戦権)

「起業家甲子園(全国大会)」  
協賛企業特別賞6賞 受賞

- 有明工業高等専門学校 創造工学科 情報システムコース 代表: 磯村 直矢 さん  
「新時代の「巣籠もり生活」を豊かにする住宅コンサルティングビジネス」

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト



新規で家を作るファミリー層向けに、壁面ディスプレイを用いて自由自在に空間をデザインする新たなライフスタイルを提案する。新型コロナウイルスの影響でステイホーム需要が高まる中、自宅での過ごし方をより充実したものにするため、地方自治体や地元企業と協力し壁面ディスプレイのコンサルティングを行うことで収益を得る。

☞「NICT賞」受賞者には、「起業家甲子園」に向けたNICT・ICTメンタープラットフォームによる手厚いメンタリングプログラムが提供されます。また、その他、グローバルマインドを身につける機会を提供するため、起業家育成プログラムなどに招待されます。

## ★ 優秀賞

※ 最終審査会 発表順

(副賞: 5万円)

- 福岡女学院大学 人文学部 現代文化学科 代表: 與田 珠夕 さん  
「SEh (SDGs+ESD+Hospitality)」

吉野優希さん、小満風紗さん、中島侑里菜さん、古賀彩花さん、佐竹真由さん、本村祐華さん、田子森歩美さん、大園菜淋さん、森岡春菜さん、永野真尋さん、若倉愛実さん、扇谷まどかさん、吉田陽光さん、中村桃子さん



SDGsを生徒、学生、世界の人々に楽しく認知してもらうための一連の活動と関連する製品開発・販売を行う。カードゲーム化することでAIDAの法則が活かされ持続可能な学びを実現、このことで国際目標であるSDGsの啓発促進を担っている。収益は、カート本体、セミナーなどより得る。

- 北九州工業高等専門学校 専攻科生産デザイン工学専攻 代表: 岡部 唯人・笛 凌太郎 さん  
「AR技術を活用した次世代AGVシステム」

矢野 亮 さん

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト



現在の物流倉庫業界では高齢者や女性の労働者が増加、ピッキング時間の増加という問題が挙げられる。そこで、自律走行や電動アシスト、カルガモ走行が可能なAGVを提供する。またAR技術と自己位置推定システムとを用いて、スマートグラスに対象物までの最適経路を表示。円滑に荷物を運ぶことができ、対象物を探す時間を短縮することで企業内利益の上昇が期待できる。

■ 筑紫女学園大学 現代社会学部 現代社会学科  
「 Delivery agency 」

代表：有吉 桃花 さん

栗山 晃瑠 さん・牧本 みなも さん・峰田 楓 さん



旅行者や出張中のサラリーマンの大きな荷物が煩わしいという課題を、安価で迅速で安全な荷物配達サービスで解決するビジネス。旅行者やサラリーマンの荷物を主要駅・空港から宿泊施設まで運ぶ「Delivery agency」を展開する。本サービスを宿泊施設に販売することで収益を得て、宿泊者に対してサービスを提供する。

■ 長崎大学 教育学部  
「 ミツカル 」

代表：宮川 智慧 さん 長崎総科大 富永 雄伍 さん

得松 央さん(長崎総科大)、松熊未来さん(佐賀大)、橋本菜々朋さん(大分大)、古里桃菜さん(大分大)、古村詩乃さん(東呉大(台湾))



全国の中小企業向けに開発された学生と企業をマッチングさせる就活サイト。企業側は会社情報を、学生は基本情報・タイプ分析等を登録。企業は、学生の登録情報を見てオファー、学生の承認でチャット可能。オンラインチャットの可能数で、料金プランを設定。広告宣伝費の少ない中小企業向けに、サイト内で学生作成のプロモーション動画や記事を掲載。学生目線の企業プロモーションができ、採用率アップに繋がる。

■ 佐賀大学 理工学部 知能情報システム学科  
「 モバイルオーダー & 決済システムの飲食店事業者への展開 」

代表：浅川 泰輝 さん

大山 達也 さん・小田 武尊 さん



コロナ禍で利用者が激減した飲食店に向けて、店舗外からの注文と決済を可能とするモバイルオーダーシステムを開発。2020年9月のイベント・佐賀県ナイトテラスチャレンジでは、多数の店舗にご利用いただいた。全国40万店舗の飲食店をターゲットとして、このシステムを月額5,000円でサービスを提供する。

■ 大分大学 理工学部 創生工学科

代表：池田 旭花 さん

「視覚障がい者のための文字認識音声ガイド眼鏡」

南 香菜さん、大石 道さん、田中 裕人さん



視覚障がい者の方々に認識した画像からモノや文字を音声で伝える眼鏡を提供することにより、生活向上の補助を行う。視覚障がい者の方々が、日々の生活をより快活に送れるようにするための物を開発し、視覚障がいをもつ方々、また介護施設、リハビリテーションセンター等への販売を行う。

■ 宮崎大学 農学部応用生物科学科

安藤 彩夏 さん

「MOBILE FOOD –災害時の食のリスクを解消する–」



近年、地震や大雨などの自然災害の多発により防災意識は高まっているが、災害の発生は予想できず屋外で災害に合う場合もある。そこで、若者をはじめとして常に持っているスマートフォンに注目し、スマートフォンにしまえる携帯用のシート状非常食を製造・販売する。つまり、場所を問わずに非常時に使用できるのである。収益は商品の売り上げから得る。

■ 宮崎大学 地域資源創成学部 地域資源創成学科

家城 真志 さん

「リモカル」



都会と地方の就業格差を改善するために、地方大学生に長期有給完全リモートインターンシップの提供を行う。このビジネスを通して、本当にやりたいことを見つける場を地方に作り、地方の若者の価値を最大化させる。収益構造としては、企業に対する業務管理（成果評価）ツールの提供、長期インターンプログラムのコンサルティング、インターン採用プログラム、マニュアルの作成及び提供を行う。

## ■ 第20回記念 新設 「支援部門賞」

2001年(平成13年)に始まった当コンテスト。これまでエントリーいただいた数多くの学生や研究者のみなさんと、数々の素晴らしい事業プランに支えられて、おかげさまで今回、第20回の記念すべき節目を迎えることができました。さらに歴代受賞者のみなさんは、各地から錚々たるプランが競う全国大会においても、優秀な成績を収めていただきました。

一方で、その素晴らしいプランが生み出され続け、当コンテストがここまで継続できたのは、やはり指導する先生方や協力いただく皆様あってこそそのことです。また、これからも支援していただく皆様方のご協力がなければ、継続していくことはできません。

そこで、本年度当コンテストが第20回を迎えることを記念し、このコンテストにエントリーする学生の支援を通して、今回のコンテストにおいて顕著な実績をあげられ、起業家育成の基盤づくりに貢献されている支援者の方を表彰することといたしました。

栄えある第1回目の受賞者として、お二人を表彰させていただきました。

### ★ 支援部門賞

#### ■ サイバーテック株式会社 代表取締役社長 春成 嘉弘 氏

( グランプリ受賞 宮崎大学農学部 応用生物科学科 西迫さんの支援者 )



今回、当コンテストでグランプリを受賞した宮崎大学・西迫政人さんの支援者として、受賞いただきました。春成様は、西迫さんが目指す吃音者のタイミング障害を緩和、克服することを目的としたプロダクトの試作において、核となる振動部分の製作など、プラン構築に大きなご支援をいただきました。

#### ■ 宮崎大学 地域資源創成学部 講師 土屋 有 氏

( 今回最多のエントリーとファイナリストを輩出いただいた宮崎学生ビジコンの功績者 )



今回のコンテストで最も多くのエントリーとファイナリストを輩出いただいた宮崎大学において、功績のある土屋先生に受賞いただきました。土屋先生は、ご自身も豊富な経験を持つ起業家で、今回エントリーした学生のみなさんの支援だけでなく、2017年に始まった宮崎大学のビジネスプランコンテストの立ち上げ、運営に尽力されています。さらに今年度(2020年度)からは、そのコンテストの対象を宮崎県下の大学・高専に拡大されるなど、幅広く精力的に起業家の育成に取り組まれています。

## 7. 全国大会の結果

### ■ 第17回 キャンパスベンチャーグランプリ全国大会

## 審査委員特別賞 受賞！

宮崎大学 農学部応用生物科学科 西迫 政人 さん 「タイミングッド」

2021年1月29日（金）に東京・日刊工業新聞社本社で行われた「キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」（主催：日刊工業新聞社）審査会の結果、同2月15日（月）に東京・霞が関の霞山会館にて開催された表彰式において、「第20回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」グランプリを受賞し、九州代表として出場した宮崎大学・西迫政人さんが、「審査委員会特別賞」を受賞しました。

今年は新型コロナ禍を受けて、例年2月同日開催の審査会と表彰式が、別日での開催となり、さらに残念ながら全てリモートでの開催となりました。また、プランの発表と審査には、登壇者が予め制作した「3分動画」が初めて採用されました。西迫さんのプランは、グランプリ受賞こそならなかったものの、総計900を超えるプランが参加した全国8地区の大会で、それぞれ優秀な成績を収め、勝ち残ってきた粒ぞろいの12組のプランの中から、見事入賞を果たされました。西迫さん、宮崎大学の皆様、おめでとうございます。

### ■ 「第17回（2020年度）キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」結果

| 受賞名                 | 地区               | 学校名                          | 氏名                                       | チーム名        | プラン                                 |
|---------------------|------------------|------------------------------|------------------------------------------|-------------|-------------------------------------|
| 経済産業大臣賞<br>ビジネス大賞   | 中国大会代表1          | 岡山大学                         | 久保 駿典                                    | *****       | ABABA<br>お祈りメールを他社への推薦に変える          |
| 文部科学大臣賞<br>テクノロジー大賞 | 中部大会代表1          | 岐阜大学大学院<br>岐阜大学<br>愛知工業大学大学院 | 長曾我部 颯也<br>澤田 皇奈<br>吉川 大貴                | FiberCraze  | 世界で唯一の大学技術を用いた高性能性衣料                |
| 教員審査委員賞<br>日刊工業新聞社賞 | 東京大会代表1          | 筑波技術大学大学院                    | 高橋 彩加                                    | *****       | ルワンダの ろう者カフェで<br>サステイナブルな就労をサポート    |
| MIT賞                | 四国大会代表           | 愛媛大学大学院                      | 徳永 聡                                     | *****       | えひめのサメで抗体を創るプラットフォーム                |
| JVCA賞               | 大阪大会代表1          | 近畿大学                         | 大谷 諒希                                    | *****       | 飲食ブランドと飲食店のマッチングサービス                |
| 審査委員会特別賞            | 北海道大会代表          | 北海道大学大学院                     | 桂 大地                                     | チーム デジコン    | MA*-Wall<br>プライベートウォールのサブスク         |
| 審査委員会特別賞            | 中部大会代表2          | 岐阜大学                         | 野村 奈々子                                   | *****       | 「看たま」に向けたキャリア支援プログラム                |
| 審査委員会特別賞            | 九州・大学発<br>VBPC代表 | 宮崎大学                         | 西迫 政人                                    | *****       | タイミングッド                             |
| (受賞なし)              | 東北大会代表           | 米沢工業高等学校                     | 我妻 花音<br>足立 祐輝                           | 原方刺し子を伝承する会 | 守れ繋げ！原方刺し子の400年の思い                  |
|                     | 東京大会代表2          | 長岡技術科学大学大学院                  | 波多野 泰良<br>Hugo Alberto<br>Mendoza España | Nagaoka-KML | 製造業における生産管理システムの最適化                 |
|                     | 大阪大会代表2          | 奈良先端科学技術大学院大学<br>沖縄大学        | 立花 巧樹<br>登川 仁至                           | *****       | Health Trash<br>心と体を「ゴミ拾い」で健康にするアプリ |
|                     | 中国大会代表2          | 広島大学                         | 菅原 政行                                    | *****       | Video Vendor<br>小規模事業者向け動画作成サービス    |



表彰式（日刊工業新聞社提供）



審査委員会特別賞（右上が西迫氏・日刊工業新聞社提供）

## ■ 令和2年度 起業家甲子園（全国大会・第10回）

# 6つの協賛企業特別賞を受賞 受賞！

有明工業高等専門学校 鑑工学科 情報システムコース 礪村 直矢 さん 「Wall Art Online ～新時代の家族～」

2021年3月1日（月）に東京・丸の内のJPタワー&カンファレンスにて開催された「起業家甲子園（全国大会）」（主催：総務省、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT））において、「第20回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」でNICT賞を受賞し、九州代表として出場した有明工業高等専門学校・礪村直矢さんのチームが、6つの協賛企業特別賞を受賞しました。

礪村さんのプランは、全国の連携大会を勝ち抜き、例年よりも絞られた5組（昨年度は9組）のファイナリストとして選出されました。昨年度に続き、今年も新型コロナ禍を受けて、残念ながら全てリモートでの審査及び表彰式となりましたが、株式会社jig.jp 福野会長のメンタリングもいただき、昨年12月のコンテストよりさらにブラッシュアップされた素晴らしい発表でした。上位入賞こそならなかったものの、今回の獲得数としては最多となる6賞（アイ・オー・データ賞、インフィニオン賞、クラウドワークス賞、セブテーニグループ賞、ソフトバンク賞、三菱電機賞）を受賞する素晴らしい結果となりました。礪村さん、有明高専の皆様、おめでとうございます。

### ■ 出場校

| 選抜地区等 | 出場学校等                               | 事業名等                                                |
|-------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 全国高専  | 福井工業高等専門学校                          | オーラルボイスー機械学習による英語発音支援アプリケーションー                      |
| 北海道   | 旭川工業高等専門学校                          | ICT・IoTフュージョンによる農業支援サービス 北国のヒグマ軍団                   |
| 東北    | 会津大学                                | エレクローファッションのデジタルイノベーションー                            |
| 信越    | 株式会社Alumnote<br>(東京大学、東京理科大学、早稲田大学) | 運営を効率化し、同窓会のつながりを強化するオンラインプラットフォーム Alumnote         |
| 九州    | 有明工業高等専門学校                          | Waii Art Online ～新時代の家族～<br>(壁面ディスプレイで自由自在に空間をデザイン) |

### ■ 受賞結果

| 賞               | 受賞校                             |              |
|-----------------|---------------------------------|--------------|
| 総務大臣賞           | 株式会社Alumnote（東京大学、東京理科大学、早稲田大学） |              |
| 審査委員特別賞         | 会津大学                            |              |
| 賞               | 提供企業                            | 受賞校          |
| アイ・オー・データ賞      | (株)アイ・オー・データ機器                  | 有明工業高等専門学校   |
| AWS Japan賞      | アマゾン ウェブ サービス ジャパン(株)           | 株式会社Alumnote |
| インフィニオン賞        | インフィニオン テクノロジーズ ジャパン(株)         | 有明工業高等専門学校   |
| ABC賞            | ABCドリームベンチャーズ(株)                | 福井工業高等専門学校   |
| NTTコミュニケーションズ賞  | NTTコミュニケーションズ(株)                | 株式会社Alumnote |
| NTTデータ賞         | (株)NTTデータ                       | 会津大学         |
| クラウドワークス賞       | (株)クラウドワークス                     | 有明工業高等専門学校   |
| さくらインターネット賞     | さくらインターネット(株)                   | 株式会社Alumnote |
| 株式会社jig.jp賞     | (株)jig.jp                       | 旭川工業高等専門学校   |
| セールスフォース・ドットコム賞 | (株)セールスフォース・ドットコム               | 株式会社Alumnote |
| セブテーニグループ賞      | (株)セブテーニグループ                    | 有明工業高等専門学校   |
| ソフトバンク賞         | ソフトバンク(株)                       | 有明工業高等専門学校   |
| DBJ賞            | (株)日本政策投資銀行                     | 会津大学         |
| NEC賞            | 日本電気(株)                         | 会津大学         |
| IBM BlueHub賞    | 日本アイ・ビー・エム(株)                   | 福井工業高等専門学校   |
| 三菱電機賞           | 三菱電機(株)                         | 有明工業高等専門学校   |
| YJキャピタル賞        | YJキャピタル(株)                      | 株式会社Alumnote |



発表の様様（NICT 提供）



会場の様様（NICT 提供）

## 8. コンテストの様様







## 9. 第20回記念企画「経験者は語る」— 歴代受賞者によるトークセッション —

学生のみなさんのビジネスプラン発表終了後、今年で第20回を迎える「九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」の記念企画として、歴代受賞者によるトークセッション「経験者は語る」を開催しました。ステージには、2016年度～2018年度のグランプリ受賞者の皆様、ならびに昨年度のグランプリ、九州経済産業局長賞、NICT賞を受賞された皆様に登壇いただきました。また、特別ゲストとして、ちょうど10年前の第10回の受賞者で、今回は指導者の立場で会場にお越しの有明高専・野口先生にもご登壇いただきました。歴代受賞者の皆様には、エントリーや受賞時の思い出、受賞後から現在のことなどについて、コンテスト経験者ならではのトークを繰り広げていただきました。

新型コロナ禍の状況などを考慮して、登壇者のうち4名の方々はリモートでのご参加となりましたが、みなさんが受賞経験者だけあって、そのお話は、とてもパワフルで思いあふれる言葉ばかりでした。学生のみなさんからも、多くの質問をいただき、会場でご覧になった関係者の方々も関心を持って聞き入っていらっしゃいました。初めての企画でしたが、皆様のおかげで、コンテストの歴史とパワーを感じる素晴らしいイベントとなりました。



トークセッションの様相



記念撮影

### ★ ご登壇いただいたみなさま



古賀 碧さん (株)Ciamo 代表取締役  
《 2016グランプリ・崇城大学 》



木下 大輔さん (株)ボラシア  
《 2017グランプリ・宮崎大学 》



杉山 裕磨さん (株)Olive 代表取締役  
《 2018グランプリ・長崎国際大学 》



山城 佑太さん (株)山城機巧 代表取締役社長  
《 2019グランプリ・佐賀大学 》



松岡 真輝さん (株)五感応用工学研究所 代表取締役  
《 2019九州経済産業局長賞・大分大学 》



有方 草太郎さん Pioneer Pork 代表  
《 2019NICT賞・宮崎大学 》



### ★特別ゲスト

野口 卓朗さん 有明高専 助教・博士 (工学)  
《 2010優秀賞・有明高専 》

### ★司会

森 咲子さん  
(株)咲ら化粧品 代表取締役



活発な質問を  
いただきました